

2024年5月17日

まなづる小学校

真鶴町の魅力パンフレットが完成しました！

昨年度、まなづる小学校の6年生（現在真鶴中学校1年生）が「ふるさと教育」の集大成として、「真鶴町の魅力パンフレット」を作成しました。

作成した子供たちは、令和3年度（当時小学校4年生）にも真鶴町について調べた内容をまとめて各種ガイドブックを作成しています。

令和5年度6年生だった時に「総合的な学習の時間」で、「これまでお世話になった真鶴町に感謝の気持ちを伝えたい。真鶴町を盛り上げたい！真鶴町の笑顔を増やしたい」というテーマのもと、自分たちがどのような活動をしたか考えたところ、真鶴ツアーのコースを考える、町内清掃を行う、観光ガイドマップを作るなどの案が出ました。そこで、自分たちが活動したいことと、真鶴町が取り組んでいることがつながっているのか話し合いました。その結果、まずは真鶴町が抱える課題をどのように捉え、どのような取り組みをしているのかを知り、その中で自分たちにできることを考える方がよいのではないかという話になりました。そのため、真鶴町役場の政策推進課の方をゲストティーチャーとしてお招きし、真鶴町の抱える課題とそれに対する取り組みについて話をさせていただきました。

お話を聞く中で、真鶴町が神奈川県で唯一、過疎地域になっていること、このままのペースで人口が減少すると2045年には、町の人口が3,800人程になってしまうこと、そのために町としてサテライトオフィスを誘致したり、空き家バンク事業を行ったりしていることを学びました。

話を聞いた後、子供たちなりに自分たちにできることはないかと考えました。そして、みんなで話し合った結果、現在、他地域から移住を考えている人、真鶴町に住んでいる人に「真鶴の魅力を伝えたい」ということになりました。そして、その活動が真鶴町の人口が増えるということにつながったらいいなという思いをもちました。

そこで、子供たちと話し合い、①町の雰囲気、②真鶴の産業「農業（3年生で学習）」、「石材業（4年生で学習）」、「水産業（5年生で学習）」、③真鶴の自然、④真鶴のイベント、⑤真鶴に昔から住んでいる方にインタビュー、⑥移住を考えている人に向けて、などのグループに分かれて、パンフレット作りをしていくことになりました。自分たちで取材依頼の日程調整やインタビューをするなど、町の難しい課題に対して、子供たちなりに真剣に向き合い、自分たち

にできることを考え、今回のパンフレットを完成させました。

このパンフレットは、まなづる小学校のホームページに掲載していますが、子供たちは施設などへ配架し、実際に手にとって読んでもらえることを切に願っています。真鶴町の魅力がたくさん詰まったパンフレットです。多くの方にご覧いただき真鶴町にお越しいただけましたら嬉しく思います。

【真鶴町の魅力パンフレット】

<https://www.town.manazuru.kanagawa.jp/material/files/group/22/R5miriyoku.pdf>



▲令和3年度（当時小学校4年生）に作成した各種ガイドブック



▲令和5年度（当時小学校6年生）に作成した真鶴町の魅力パンフレット

お問い合わせ先

真鶴小学校 校長 露木 博子 電話:0465-68 - 0261
〒259-0201 神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴 543